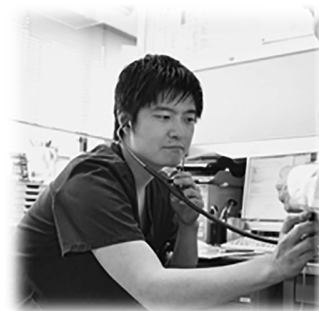




無に泣く世代の男性の 皆さん、風しん抗体 検査受けましたか？



笠間市立病院 副院長
いなば たかし
稲葉 崇

コロナの影で増える病

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の話題ばかりが増え、ワクチンや怖い病気と言えどCOVID-19という状況になり、それ以外の病気を予防することが疎かになっていないでしょうか。健康診断やがん検診が疎かになってしまったせいなのか、進行した状態で発見される癌や生活習慣病が増えているように感じます。COVID-19に打ち勝つだけでなく、その他の病気もしっかり予防して、健康を維持しましょう。

さて、今回の話題は風疹です。風疹は「三日はしか」とも呼ばれ、風疹ウイルスが原因で起こります。ほとんどが自然に治癒しますが、妊婦さんが感染し、お腹の赤ちゃんに感染すると先天性風疹症候群と呼ばれる病気をもって生まれることがあり、心臓、眼、耳、脳などに障害をもたらします。風疹ウイルスに対する治療がないため、妊娠前の適切なタイミングで必要な回数のワクチン接種を行い、母親だけでなく、皆が風疹に罹らないようにすることが重要です。

無に泣く世代の男性は注意

1962年（昭和37年）4月2日から1979年（昭和54年）4月1日生まれの男性が、もともと風疹に罹りやすい年代です。62と79で「無に泣く世代」と言われるこの世代は、風疹ワクチン集団接種の対象が女子だけでした。この世代の男性には、風疹抗体検査やワクチン接種が無料で受けられるクーポン券が2019年頃から発送されています。券の有効期限は2022年3月31日ですので、まだの方はお急ぎください。風疹の抗体検査の結果は約1か月かかる場合があります。また、COVID-19と風疹のワクチンは同時に打つことができず、2週間以上の間隔を空ける必要があります。そのことを考慮せずにいると券の有効期間が終了してしまう可能性があります。余裕をもって受診し、ワクチン接種を期間内に完了するようにしましょう。なお、券を紛失してしまった方は、保健センターで再交付が受けられます。今回は風疹を取り上げましたが、その他のワクチンや健診も、期限と対象を確認し、ぜひ早めに予防していきましょう！

問 笠間市立病院 TEL.0296-77-0034

『やさしい保険プラザ』は新店舗へ移転します！

仮事務所での
営業

2021年11月～
新店舗OPEN予定



やさしい保険プラザ
☎ 0120-650-121

ただ今、2021年11月の完成を目指して、新店舗（笠間市住吉1567-39）の建設が進んでいます。ご相談の際は、仮事務所へのご来店（内原）、ご訪問、カフェやファミリーレストランなどご都合の良い場所にて対応させていただきますので、お気軽にご連絡ください。

問合せ先：0296-71-9050（電話番号の変更はございません）

フェイスブックも
ご覧ください

